

寺田縄にも雪が積もりました

<2015、1>

前年の暮から、北海道、東北そして四国にまで、いたる所から大雪の情報がもたらされてきました。3mを越す積雪、除雪作業中の死亡事故、山での遭難等々日本列島の積雪被害は枚挙に遑（いとま）なしの状態です。

私たちの住む神奈川県平塚市は、悩むほどに雪が積もることはほとんどありません。しかし、平成27年の1月元旦、午後からちらつき始めた雪は日が暮れても降り止まず、目覚めると、寺田縄地域も真白なキャンバスに様変わりでした。

年初の雪は久方ぶりです。



Aさん方の苑です。

朝、雨戸をあけると「雪国」に代わっていました。

白一面のこの苑、春になり、何色の花々で満たされるのでしょうか。

魔法の筆づかいが楽しみです。



主要道の生け垣です。

路面の融雪に比べ、生け垣に雪が積もっています。



雪が舞っています。雪国では「この程度の事で・・・」と云われかねませんが、我々の所では「雪が降る」です。朝の早い時間、わずかですが立木にも着雪しています。



バイク、自転車もこの通り。
白く色付けられています。





乗用車にも雪が着いています。

今、小学校は冬休み。休みでなければ登校時に、積もった雪はかき集められ、「雪だるま」「雪合戦の玉」になっていた事、請け合いです。

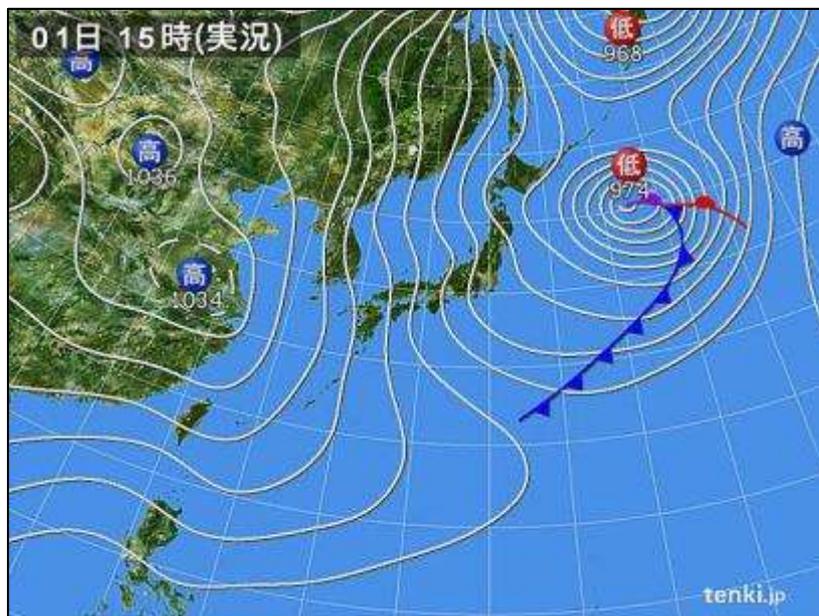
雪に覆われた「ビオラ」2題





雪の綿帽子を被った植木です。

だいぶ日が射しはじめ、気温が上昇したので道路には雪の跡形もありません。



(インターネットからの情報です)

気象庁発表 1日、15時の天気図です。
神奈川県 平塚市 寺田縄地域ではこの頃から、「あ、雪だ」の声が上がりました。激しい降りではありませんでしたが、雪は風に吹かれ、ひらひらと舞い降りてきました。僅かずつ量を増やし、夜中も降り続き、積もりました。

天気図からは、西高東低の典型的な冬型の気圧配置を読み取れます。しかも東には、南北に位置する968、974ヘクトパスカルの強力な二つの低気圧に加え、南西に延びる前線が位置しています。この天気が雪をもたらしました。